

帆足本家 富春館 展示会予定

ギャラリー 月・火定休 11:00~17:00
(事情により変更になる場合もございます。)

- 11/13 (金) - 11/28 (土) matohu展 秋冬コレクション
- 12/1 (火) - 12/7 (月) 広島三越 帆足本家の台所美術館展
- 12/10 (木) - 12/25 (金) 竹下洋子ニット展
- 12/17 (木) - 12/20 (日) 4日間 二天一流総本舗 靴の計測オーダー会【事前予約の方のみ】
- 開催中 - 12/24 (木) まで 有永浩太 ガラス展
- 2021
- 1/10 (日) - 1/24 (日) 阿南維也・増淵篤宥・野口悦士 陶芸家3人展
- 1/15 (金) - 2/7 (日) セツコトリエニット展
- 1/29 (金) - 2/7 (日) えんどうもみジュエリー展
- 2/11 (木・祝) - 2/23 (火・祝) モハンさんの絨毯展



お知らせ 帆足本家富春館内 月・火定休 11:00~17:00

Restaurant 「桃花流水」

帆足本家の裏メニューカレー 1500円+税
(お持ちかえりバック限定販売! 1000円)



秋スイーツ!
和栗のモンブラン
和栗モンブランパフェ

腸を整える身体スッキリドリンク!
黒酢+フルーツピネガーカクテル
(ノンアルコール)

一楽庵

元気が出る発酵ごぼう弁当 1800円+税 黒胡麻れんこん餅
(お持ち帰りご予約承ります 2000円+税)



大分市に約400年続く旧家 現代のサロン「帆足本家 富春館」

「衣・食・住・美」歴史と文化を背景に「毎日が嬉しい」暮らしのご提案いたします。お食事や館内見学などご自由にお楽しみください。



New! OPEN

帆足本家 富春館 〒879-7761 大分県大分市中戸次4381
TEL 097-597-0002 <http://www.hoashi-honke.com>



夏に続き、トキハ本店B2にて、富春館選りすぐりの食品と優れたクリエイターの作品を展示販売いたします。

「人の手のぬくもり」
を感じる暮らし

質のいい暮らしを、
皆様と共に育てていきたいのです。



「免疫力」をつけるには
「本物の基礎調味料」で。

大切な海の塩。
植物から生まれた本物の油など...



純米本みりん
原料は麴ともち米。江戸時代から伝わる味醂本来の製法で、搾ってそのまま。無添加ですから、奥深い甘みなんです。

しらしめ油
菜種油をさらにろ過したもの。100%圧搾。何度も使えてへたらない! ほんもの植物油。

だしがよく出る宗田節
醤油を入れるだけで鰹の香り高いうまみ出し醤油ができます。何でもおいしくなる! たまごかけご飯、お湯で割っておい物にも。

帆足本家の台所
もう一度原点に戻って...
帆足本家がおすすめの食品を皆様にご紹介いたします。

「ニッポンの発酵食」



醤油麹
ゆで卵の醤油麹漬け コンビネーションで、+α一献し出される、旨み。



古式 or はと麦味噌
酵素活性の酵母が生きてる! 味噌

美味しい! 時間短縮
「便利な手作り冷凍」



ごぼう中華おこわ
ごぼうたっぷり! 旨みたっぷり! チンで腹ごしらえ!

帆足本家に伝わる調度品を
お菓子のパッケージにしました!
贈り物にもどうぞ!

塩バターあずきサブレ

謹製黒豚 or しそ餃子
皮がもちり、ほっぺがほくほく

展示販売

トキハ本店 帆足本家富春館展

2020年 10月29日(木) ~ 11月5日(木)
場所 トキハ本店 B2F エスカレーター正面 サイド



手から生まれたものだからこそ、内面的な美しさをも引き出す。

使うたびに、ときめいていたい・・・。



1. Textile designer / 衣 Sind 原口良子

美しいシルクのグラデーションの衣。新しい試み、ピンボダー織、コットンモール地、オーガンジーのライン染。板締め染めの抜染等。秋冬は、ユニークなデザインを駆使した秋の装いです。



2. Textile designer / 衣 真木テキスタイル スタジオ

主に手紡ぎのシルク、ウール、麻、木綿など天然の手織布の衣。秋冬は、布そのものを纏う風合いの二重織りのパストラル服生地や、ヒマラヤウールでは定番の腰巻きや、コートなどの風合いをお楽しみください。



4. Shirt designer / 衣 MaterialL

纏うと眠りたくなるほどの心地いいフランクネルのシャツや、イギリス、フランス、スイス製のシャツ生地を贅沢に使ったエプロンなど。手間をかけること、小さな積み重ね、何よりも着心地を大切に思っています。



5. Knit designer / 衣 SETSUKO TORII KNIT WORKS 鳥居節子

最近の気候変化には保温性と通気性は備えつつ、軽くて扱いやすい「紬糸」シルク存在は大きいと感じています。着心地や、素材の声を聞いて素直に生まれた着こなし、新たな見せ方、異素材のをテーマにしました。

3. Organic Life Clothing / 衣 Lifeafa

綿 × カシミア、心地いいの重ねのオーガニックコットンなど、身も心もリラックスできる自然素材の心地良さが定評。ホームウェアにもどうぞ。



6. Fashion designer / 衣 KEIKO NISHIYAMA

ウィリアム・モリスは「美しいものは自然と一致して自然を促進する」と語りました。原点回帰として、「風景庭園」の絵柄を復刻します。手描きの空想の花々と風景庭園を模った（かたどった）立体的なフォルムの服を身にまとい、自分の声と自然の美しさに耳を傾けてみてください。



7. Fashion designer / 衣 三橋妙子

身に着けると、布が躍る。なんだか優しくなれる・・・。何度も着たくなるあたたかい服。



8. 靴靴職人(革製品) 二天一流総本舗

足の採寸。靴のオーダー会予約

帆足本家にて開催されるオーダー会(12/17～12/20の4日間)に向けて、おすすめの本靴を実際にご試着頂けます。現物の実ご購入も頂けます。下駄箱に履かない靴ありませんか?自分サイズで、心地良く歩ける靴が木型代金なし。お値打ち価格で作れます。(型代はいりません。3万円～)

衣 住



9. ガラス作家 有永浩太

ベネチアングラスの伝統的技法を取り入れながら、独自スタイルを表現。アンティークをも思わせる、独特のオーラを放つ、宝石のような美しいガラス。



10. Jewelry designer えんどうもみ

アクセサリーはそれ自体のみでは完成しないと思っています。人が身につけ、ウェアや小物やヘアスタイルなど様々な要素が加わり、化学反応を起こして納まっていきます。だから逆に少々の"抜け"を念頭につくります。お互いを引き立てながら、主張もある、そして何よりつける人とその所作を美しく見せる事がアクセサリーの一つのあり方ではないでしょうか。



11. 彫金 Jewelry designer 久保田俊男

時と共に味が出てくる天然石リング。130cm超ロングシルバーネックレスは、好きなスタイルに工夫次第で楽しめます。波動がピタリあう体に寄り添うアクセサリーです。



12. 陶芸 増淵篤宥

繊細緻密な手彫りの装飾細工は、その道具からも手作りしています。青釉、黄釉、飴釉の茶器、急須、蓋物、など、使うほどに魅了され、生活の中での用の美を味わえる作品です。



13. 陶芸 山下真喜

使うほどに魅了され、お料理をもっと作りたくなる!金彩・プラチナ彩釉を施したシンプルモダンな器。新作登場です。



14. 陶芸 阿南維也

鈍い輝きのマットな金彩釉の器。



15. 陶芸 高久敏士(白磁 赤磁)

料理研究家 有元葉子さんの器なども手がける。黒田泰三氏に師事され木灰による白磁釉が美しい。

Gallery 富春館

築150年の母屋、築80年の離れ座敷はギャラリーになっており、優れた日本全国のクリエーターの展示会を随時行っているほか、常設で作家の作品をご覧いただけます。お食事や館内見学などご自由にお楽しみください。